

平成25年12月 9日（月）

国土交通省 関東地方整備局  
千葉国道事務所

## 記者発表資料

# 国道127号にてきよなんまち鋸南町と合同で初めて水仙を植えます！

ちばけん あわぐん きよなんまち  
千葉県安房郡鋸南町の水仙は、越前・淡路と並ぶ水仙の日本三大群生地として名を連ねており、毎年、町では水仙の開花時期にあわせ「水仙まつり」を開催しています。（今年度は平成25年12月14日（土）から平成26年2月2日（日）の期間で開催）

また、町では観光案内所を併設する「道の駅きよなん」と水仙が群生するカメラスポット等を巡る「えづき江月水仙ロードコース」を設定し、観光PRが行われております。

今回、このコースの一部ともなっている国道127号（約1.2km区間）の植樹柵に、町の協力をいただきながら、初めて水仙を植えます。

これにより、道路景観の向上による道路利用者の美化意識の醸成や地域のまちづくりと一体となった良好な道路環境の創出に寄与するものと期待しております。

※以下の箇所で鋸南町と合同で植え込み作業を行います。

1. 日 時 平成25年12月11日（水）10時から

（暴風雨等の天候により順延となる場合がありますので、前日の天気予報により、その恐れがある場合は以下の問い合わせ先までご確認ください。）

ちばけん あわぐん きよなんまち よしはま  
2. 場 所 千葉県安房郡鋸南町吉浜地先（集合場所：道の駅きよなん）

3. 参加人数 10名程度（鋸南町及び千葉国道事務所等）

当日は自由に取材ができます。

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、南房総市記者クラブ

### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311（代表）

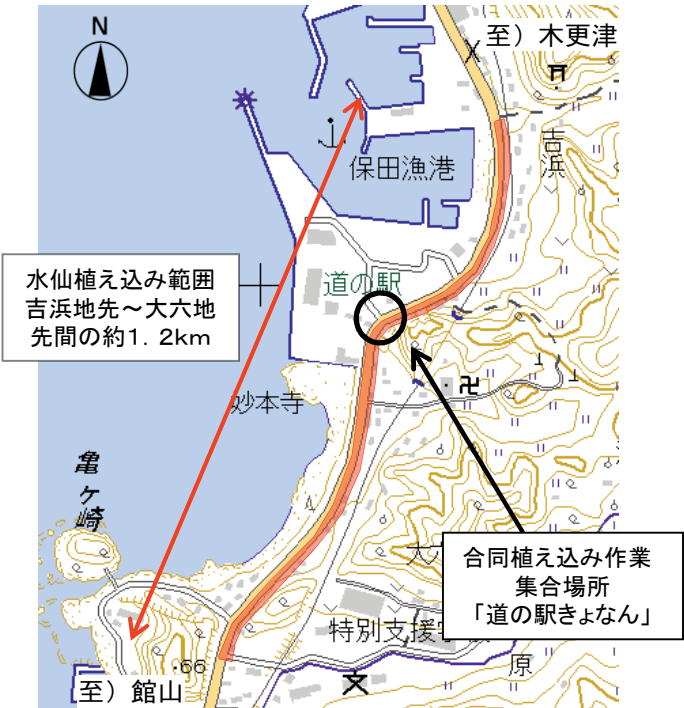
副所長 ほしの たつお 星野 辰雄

管理第二課長 みやがわ ひであき 宮川 英明

位置図(広域)



位置図(拡大)



植え込み予定箇所現況写真



□ : 植え込み予定箇所



# 道の駅きよなん 「見返りの里」散策マップ

## 歴史と伝説の里「江月水仙ロードコース」

**道の駅きよなん** 至木更津方面 案内所 至鶴川方面

水仙ロード入口 入口付近の初詣蔵き屋

足立区立少年自然の家

大椎子踏切

保田漁港 ② 保田理容室

交番

国道127号

① 道の駅きよなん スタート・ゴール

観光案内所 黄色い屋根が目印

妙本寺

1月中旬頃から咲きはしめる妙本寺桜

初代後藤義光の彫り物があるよ 必見の価値あり!

至館山方面

水仙ロード入口

カメラスポット 雲のぼると富士山

足立区立少年自然の家

富士山 見える富士山

ふだい武台 頼朝戦勝祈願の舞が行われていたと言われていた。水仙ひろば

源 頼朝に献上した名馬「池月」がなまって江月という地名になったとか

山頂付近から晴れた日には富士山を眺めることができます。

源頼朝は、この地区の字にも残っていて、献上した馬が住んでいた場所を馬ノ住、戦勝祈願の舞が行われたとされる場所を武代と呼んでいる。水仙の香りと一緒に、おれがいざさんから聞いた話を思い出しながら歩いていいよ。家おせっかくなから、ゆっくりしていかせえ。

巨人伝説 富士山に腰をかけた東京湾で魚を洗ったという。巨人は東京湾をひとまたぎして、江月に足跡を遺し、上郷の方へ行ったそうなのよ

昔は地域の井天権の田んぼとして耕していたとか

ふだい武台 頼朝戦勝祈願の舞が行われていたと言われていた。水仙ひろば

山頂付近から晴れた日には富士山を眺めることができます。

静かな空気 ひんやりとした空気 心を落ち着かせる

源頼朝神社は源 頼朝が戦勝祈願に訪れたとか

まのすみ 馬の住 わらぼっちの両側 いたといわれている

馬つなぎ石

源 頼朝に献上された名馬「池月」がつながれていた石。二十重くらいの丸石

炭焼き小屋 炭焼き小屋では、時々川さんが炭を焼いています。

川名さん 江月の名案内人

いぼ神様

山頂付近の土手に座っています。見逃さないでね

地蔵堂

地蔵堂付近に住んでいます。気軽に声をかけて下さい。

富士山 見える富士山

海抜120メートル

富士山 鶴ヶ峰神社

カメラスポット

テレビ等でよく紹介される場所

富士見台

頂上

往復7.5キロコース

①道の駅きよなん 0.75k → ②保田理容室 0.35k → ③江月水仙ロード入口 1.3k → ④江月コミュニティセンター 0.5k → ⑤水仙ひろば 0.7k → ⑥地蔵堂 0.15k → ⑦頂上

江月水仙ロードコースの歴史と伝説

江月水仙ロードコースの歴史は、源頼朝が戦勝祈願に訪れたことと、源頼朝が戦勝祈願に立ち寄った時、江月の人々も喜んでて、名馬「池月」を献上したそうなのよ。源頼朝は、その馬をつないでいた「馬つなぎ石」という伝説があるよ。その子孫は今でも江月の鶴ヶ峰神社の近くに住んで、水仙を作り出しているよ。

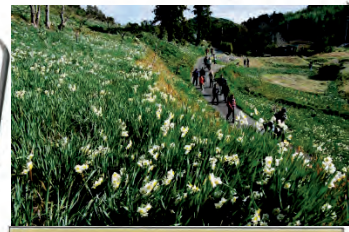
そので、その馬をつないでいた「馬つなぎ石」が今でも残っていて、今でも正月になるとお祭りをつけて大事にされているよ。

源頼朝は、この地区の字にも残っていて、献上した馬が住んでいた場所を馬ノ住、戦勝祈願の舞が行われたとされる場所を武代と呼んでいる。

水仙の香りと一緒に、おれがいざさんから聞いた話を思い出しながら歩いていいよ。家おせっかくなから、ゆっくりしていかせえ。

江月花カレンダー

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
水仙								
梅								
こぶし								
桜								
あじさい								



賑わいのあるまちづくり  
ワークショップグループ